

2013年7月31日

# リニアテクノロジー、新製品「LTM2892」を販売開始

SPI/デジタルまたは  $I^2C$  システムの保護と拡張を簡素化する 6 チャネル  $3500V_{RMS}$   $\mu$  Module アイソレータ

リニアテクノロジー株式会社は、 $3.3V\sim5V$  システム用 6 チャネル SPI/デジタルまたは  $I^2$ C  $\mu$  Module® (マイクロモジュール)アイソレータ「LTM2892」の販売を開始しました。LTM2892 は、9mm x 6.25mm の表面実装 BGA パッケージで供給され、すべての集積回路と受動部品がこの RoHS 準拠の $\mu$  Module パッケージに収容されています。1,000 個時の参考単価は 5.95 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください (www.linear-tech.co.jp/product/LTM2892)。

SPI/デジタルまたは I2C システムではグランド電位が大きく変動し、同相動作限界値を超える可能性があり、通信の遮断、部品の破壊といった深刻な状態を引き起こす恐れがあります。LTM2892 は、最大 3,500VRMS の電位差に対する DC 電流をブロックする電気的な絶縁バリアを隔てた通信を行うことによってグランド・ループを切断し、安全で遮断されない動作を実現します。LTM2892 は外付け部品が不要なので、絶縁型データ通信向けに小型でシンプルな $\mu$  Module ソリューションを提供します。

LTM2892 には 2 つの通信インタフェース・バージョンがあります。LTM2892-I は I<sup>2</sup>C 互換で、データレートが最大 400kHz の双方向シリアル・データ(SDA)とシリアル・クロック(SCL)を備え、最大 10MHz で動作する 3 つの絶縁型 CMOS ロジック信号が追加されています。LTM2892-S は、6 つの CMOS デジタル・アイソレータ・チャネルを備え、汎用 I/O に使用するか、または SPI 準拠の動作をするように構成できます。6 つのチャネルには、3 つのドライバと3 つのレシーバが含まれ、すべて最大 10MHz で動作可能です。SPI 通信用に構成されている場合、最大クロックレートは 片方向通信で 8MHz、往復の双方向動作で 4MHz です。すべてのバージョンに、1.62V(SPI)または 3V(I<sup>2</sup>C)までの低電圧マイクロコントローラと直接インタフェースを行うロジック電源ピン、および 10 μ A 未満の電流で LTM2892 をシャットダウン可能な ON ピンを備えています。このほかに、50kV/μs を超える同相トランジェントの発生時にも遮断されない通信、絶縁バリアを隔てた±15kV という優れた人体モデル ESD 耐性などを特長としています。

### LTM2892 の主な特長:

- 6 チャネル・ロジック・アイソレータ:3,500V<sub>RMS</sub>
- 3V~5.5V の電源動作(絶縁型インタフェースの両側)
- 外付け部品不要
- SPI(LTM2892-S)または I2C(LTM2892-I)のオプション
- 高い同相トランジェント耐圧:50kV/µs

リニアテクノロジー、新製品「LTM2892」を販売開始

Page 2

SPI/デジタルまたは  $I^2C$  システムの保護と拡張を簡素化する 6 チャネル  $3500V_{RMS}$   $\mu$  Module アイソレータ

■ 高速動作:

10MHz のデジタル絶縁

8MHz/4MHz の SPI 絶縁

400kHz の I2C 絶縁

- 1.62V~5.5V のロジック電源により、柔軟なデジタル・インタフェースが可能
- 優れた人体モデル ESD 耐性: 絶縁バリアを隔てて最大±15kV
- 同相動作電圧:850V<sub>PEAK</sub>
- 低電流シャットダウン・モード: <10 µ A</p>
- 9mm x 6.25mm x 2.91mm 小型 BGA パッケージ

フォトキャプション:絶縁型 SPI/デジタルまたは I<sup>2</sup>C インタフェース

Copyright: 2013 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及 びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。 リニアテクノロジーは、パワー・マネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、μ Module サブシステム 及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。 http://www.linear-tech.co.jp

LT, LTC, LTM, Burst Mode,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

TEL: 0422-47-5319, Email: linear-pr@miacis.com

#### 記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) SPI/デジタルまたは  $I^2C$  システムの保護と拡張を簡素化する 6 チャネル  $3500V_{RMS}$   $\mu$  Module アイソレータ

http://www.linear-tech.jp

## 本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上